

平成 24 年 12 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）

平成 24 年 5 月 24 日

会社名 株式会社サンマエデュケーション 本社所在都道府県 京都府
 本社所在地 京都府八幡市美濃山御幸 1-12
 代表者 役職名 代表取締役 氏名 田中 健一
 問合せ先責任者 役職名 取締役 氏名 城 健太 TEL (075) 982-4222

1. 平成 24 年 12 月期第 1 四半期の業績（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(注) 1. 当社は会計監査を受けていないため、本四半期決算短信の数値は未監査です。そのため、会計監査を受けた場合に、数値を修正する必要がある可能性があります。

2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。

(1) 経営成績

	売上高	営業利益	経常利益
	千円	千円	千円
24 年第 1 四半期	98,316(64.5)	10,214(62.9)	11,200(61.0)
23 年第 1 四半期	59,706(63.5)	6,270(△47.2)	6,957(△45.0)

	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	千円	円 銭	円 銭	%	%	%
24 年第 1 四半期	11,200(65.9)	3,706 29	—	21.0	18.3	11.4
23 年第 1 四半期	6,752(△46.6)	2,369 15	—	13.3	12.7	11.7

(注) 1. 期中平均株式数 24 年第 1 四半期 3,022 株 23 年第 1 四半期 2,850 株

2. 会計処理の方法の変更 有

3. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益につきましては、潜在株式は存在しますが、期中平均株価が算定できないため、記載を省略しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
24 年第 1 四半期	67,442	59,684	88.5	19,749 88
23 年第 1 四半期	55,303	46,885	84.8	16,451 00

(注) 期末発行済株式数 24 年第 1 四半期 3,022 株 23 年第 1 四半期 2,850 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
24年第1四半期	5,108	△590	△1,100	36,973
23年第1四半期	△7,409	—	△500	19,679

2. 平成24年12月期の業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金（円）				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間
	千円	千円	千円					
通 期	298,363	14,484	8,690	—	—	—	0	0

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）2,875円58銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後さまざまな要因により、上記予想数値と異なる結果となる場合があります。

（注）1株当たり予想当期純利益は第1四半期末の発行済株式総数を基に計算しております。

1. 第5期 第1四半期（平成24年1月1日から平成24年3月31日）に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益など一部の景気指標に持ち直しの傾向がみられるものの厳しい雇用情勢やデフレの影響を受け個人消費は、依然低調に推移しております。

このような経済情勢の中、当社は、日本国内における、小中高生の学力レベルの底上げ、個別指導教室シェア拡大を目標に新規出店数を増加させてまいりました。さらに顧客満足度の更なる向上を目指した社員教育とともに、同業他社にない手厚いサポート体制を整えサービス向上に取り組んでまいりました。

部門別の概況は、以下のとおりです。

(a) 学習塾フランチャイズ事業

学習塾フランチャイズ事業におきましては、東京都1教室、神奈川県2教室、大阪府4教室、滋賀県1教室新規開校いたしました。また、アントレネットにて、継続して宣伝活動を行い、新規加盟についての説明会参加者も増加しております。

この結果、売上高は、91,251千円となりました。

(b) 学習塾直営事業

学習塾直営事業におきましては、新入生がロコミにて増加し、講師の新規採用を行い、生徒の受け入れ態勢を強化し、生徒数の増加に対応いたしました。また、講師としての質の高い授業を行えるよう、指導講習会などを行い、きめ細かい指導ができるよう勤めてまいりました。今期は、中学3年生の生徒割合が高く、卒業生が多かったために、第1四半期としましては、昨年度より、売上が減少いたしました。

この結果、売上高は、7,064千円となりました。

その結果、売上高98,316千円、営業利益10,214千円、経常利益11,200千円となりました。

2. 業績予想に関する定性的情報

平成24年2月29日付「平成23年12月期 決算短信（非連結）」に公表いたしました予想に変更はありません。

3. 四半期計算書類

(注) 当社は会計監査を受けていないため、下記に記載する計算書類については未監査です。そのため、会計監査を受けた場合に数値を修正する必要がある可能性があります。

(1) 損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	第5期 第1四半期 自平成24年1月1日 至平成24年3月31日	当期累計 自平成24年1月1日 至平成24年3月31日	前年同期累計 自平成23年1月1日 至平成23年3月31日
売上高	98,316	98,316	59,706
売上原価	52,344	52,344	23,860
売上総利益	45,972	45,972	35,845
販売費及び一般管理費	35,757	35,757	29,575
営業利益	10,214	10,214	6,270
営業外収益	1,009	1,009	743
営業外費用	23	23	56
経常利益	11,200	11,200	6,957
特別損失	—	—	204
税金等調整前四半期純利益	11,200	11,200	6,752
法人税、住民税及び事業税	—	—	—
四半期純利益	11,200	11,200	6,752

(注)

期 別 科 目	第5期 第1四半期 自平成24年1月1日 至平成24年3月31日	当期累計 自平成24年1月1日 至平成24年3月31日	前年同期累計 自平成23年1月1日 至平成23年3月31日
期中平均株式数	3,022株	3,022株	2,850株
1株当たり四半期純利益	3,706円29銭	3,706円29銭	2,369円15銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	—	—	—

潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式は存在しますが、期中平均株価が把握できないため、記載を省略しております。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 事業の種類	第5期 第1四半期 自平成24年1月1日 至平成24年3月31日	当期累計 自平成24年1月1日 至平成24年3月31日	前年同期累計 自平成23年1月1日 至平成23年3月31日
学習塾フランチャイズ事業	91,251	91,251	50,894
学習塾直営事業	7,064	7,064	8,812
合 計	98,316	98,316	59,706

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

期 別	第 4 期末 (平成 23 年 12 月 31 日現在)	第 5 期 第 1 四半期 (平成 24 年 3 月 31 日現在)
科 目		
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	33,555	36,973
売掛金	6,856	11,722
未収入金	161	161
短期貸付金	6,073	6,073
仮払消費税等	—	3,413
貸倒引当金	△77	△77
流動資産合計	46,569	58,267
固定資産		
有形固定資産		
車両運搬具	7,026	5,996
有形固定資産合計	7,026	5,996
投資その他資産		
敷金	—	590
差入保証金	995	995
保険積立金	990	990
長期前払費用	584	581
預託金	20	20
投資その他資産合計	2,589	3,189
固定資産合計	9,615	10,211
資産合計	56,185	67,442

(単位：千円)

	第4期末	第5期 第1四半期
	(平成23年12月31日現在)	(平成24年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債		
未払法人税等	362	—
未払消費税等	1,776	—
仮受消費税等	—	4,916
預り金	2,759	1,132
預かり保証金	210	210
役員借入金	2,600	1,500
流動負債合計	7,701	7,758
負債合計	7,701	7,758
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	37,885	37,885
資本剰余金		
資本準備金	17,885	17,885
資本剰余金合計	17,885	17,885
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△7,286	3,914
利益剰余金合計	△7,286	3,914
株主資本合計	48,483	59,684
純資産合計	48,483	59,684
負債・純資産合計	56,185	67,442

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科目	期別	第4期末	第5期 第1四半期
		(平成23年12月31日現在)	(平成24年3月31日現在)
発行済株式総数		3,022株	3,022株
1株当たり純資産額		15,381円78銭	19,749円88銭

(4) 株主資本等変動計算書

第4期第1四半期（自平成23年1月1日至平成23年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本			株主資本 合計	純資産 合計
	資本金	資本 準備金	利益剰余金		
			その他利益 剰余金		
			繰越利益剰余金		
平成22年12月31日残高	34,875	14,875	△9,616	40,133	40,133
第1四半期中の変動額					
第1四半期純利益	—	—	6,752	6,752	6,752
第1四半期中の変動額合計	—	—	6,752	6,752	6,752
平成23年3月31日残高	34,875	14,875	△2,864	46,885	46,885

第5期第1四半期（自平成24年1月1日至平成24年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本			株主資本 合計	純資産 合計
	資本金	資本 準備金	利益剰余金		
			その他利益 剰余金		
			繰越利益剰余金		
平成23年12月31日残高	36,875	17,885	△7,286	48,483	48,483
第1四半期中の変動額					
第1四半期純利益	—	—	11,200	11,200	11,200
第1四半期中の変動額合計	—	—	11,200	11,200	11,200
平成24年3月31日残高	36,875	17,885	3,914	59,684	59,684

(5) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 法人税、住民税及び事業税は既支払額を計上しております。
2. 未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は、四半期決算書上資産及び負債への計上を省略しております。
3. 貸倒引当金については、四半期の評価は省略しております。
4. 各四半期の減価償却費は年間見積額の1/4に該当する金額を計上しております。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、公認会計士等の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当なし。

(7) キャッシュ・フロー計算書

		第4期第1四半期 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年 3月31日)	第5期第1四半期 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 3月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期純利益		6,752	11,200
減価償却費		1,081	1,081
差入保証金償却		62	—
資産除去債務会計基準の摘要に伴う影響額		204	—
受取利息		△3	△3
売上債権の増減額 (△は増加)		△9,620	△4,866
未払費用の増減額 (△は減少)		△170	—
未払金の増減額 (△は減少)		△4,189	—
預り金の増減額 (△は減少)		△104	△1,626
その他資産負債の増減額		△1,063	△319
小計		△7,051	5,466
利息の受取額		3	3
法人税等の支払額		△361	△362
営業活動によるキャッシュ・フロー		△7,409	5,108
投資活動によるキャッシュ・フロー			
敷金の取得による支出		—	590
投資活動によるキャッシュ・フロー		—	△590
財務活動によるキャッシュ・フロー			
役員借入金の返済による支出		△500	△1,100
財務活動によるキャッシュ・フロー		△500	△1,100
現金及び現金同等物の増加額		△7,909	3,418
現金及び現金同等物の期首残高		27,588	33,555
現金及び現金同等物の期末残高		19,679	36,973

(注)1 手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資
2 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	第4期 第1四半期	第5期 第1四半期
現金及び預金勘定	19,679千円	36,973千円
現金及び現金同等物	19,679千円	36,973千円

4. その他

該当事項はありません。

以上